

Clinical Characteristics, Endoscopic Findings, and Treatment Outcomes in Lymphocytic Esophagitis Compared With Eosinophilic Esophagitis.

Pierfrancesco Visaggi et al. Am J Gastroenterol. 2024. IF 8.0

【要旨】リンパ球性食道炎 (Lymphocytic Esophagitis, LyE) と好酸球性食道炎 (Eosinophilic Esophagitis, EoE) はいずれも免疫介在性疾患であるが、両者の臨床的特徴、内視鏡所見、および治療成績は異なる可能性がある。LyE と EoE を対象に、臨床像、内視鏡所見、および治療後の転帰を比較検討した。LyE (35 例) と EoE (59 例) では、高齢・女性・自己免疫疾患の合併が多く、rings や furrows などの典型的内視鏡所見が少なかった。また、LyE は PPI に対する反応が低かった。LyE は EoE と比較し背景・臨床所見・内視鏡像に有意な差異があり、臨床的に異なる疾患である。治療反応性の違いについてもさらなる研究が必要である。

Take Home Messages

- ・ LyE は EoE に比べて、高齢・女性・自己免疫疾患の合併が多い。
- ・ LyE では EoE に比べて rings や furrows などの典型的内視鏡所見が少ない。
- ・ LyE は PPI に対する反応が低く、治療戦略に課題がある。
- ・ LyE の診断には 30 個/HPF 以上のリンパ球浸潤、EoE では 15 個/HPF 以上の好酸球浸潤が基準となる。